

クラウド電子薬歴『CARADA 電子薬歴 Solamichi』と AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」、株式会社トモズの調剤薬局全店舗に導入 ～残業時間平均 1.5 時間削減への貢献など、トモズ薬局 5 店舗における導入効果あり～

株式会社ソラミチシステム（以下、「当社」）が提供する、クラウド電子薬歴『CARADA 電子薬歴 Solamichi』と、オプションである AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」が、株式会社トモズ（以下、「トモズ薬局」）が運営する調剤薬局全 193 店舗において、2025 年 12 月に導入が完了しました。

全店舗への導入に先立ち、先行して導入していた店舗のうち 5 店舗にて業務改善効果を検証したところ、『CARADA 電子薬歴 Solamichi』や「AI 音声入力」の活用が、薬剤師一人あたりの残業時間の削減（月平均 1.5 時間）に貢献した可能性が確認されました。また、薬歴の内容においても、2 店舗において記載する文字数が約 2 倍に増加し、より詳細な薬歴内容を記載できるようになりました。これにより、患者一人ひとりの服薬状況や留意すべき点などがより正確に管理できることが期待されます。

当社は今後も、『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の提供を通じて、薬剤師の対人業務の充実と薬局業務の効率化を支援し、地域に信頼される薬局づくりに貢献していきます。

◆患者に寄り添う薬局を目指すトモズ薬局、『CARADA 電子薬歴 Solamichi』と「AI 音声入力」を全店舗導入へ！

近年の調剤報酬改定^{※1}では、調剤料などの対物業務の点数が見直される一方で、服薬指導や服薬フォローアップなどの対人業務の評価が強化されています。また、厚生労働省の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループとりまとめ」^{※2}でも、処方箋受付時以外の対人業務の充実が必要とされており、薬局にとって対人業務に注力できる体制の整備が求められています。

このような流れのなかで、対人業務に十分な時間を確保するための業務効率化や負担軽減も課題のひとつとなっています。服薬指導後の薬歴記載に時間を要し、閉局後に残業が発生するケースも少なくありません。

首都圏を中心に全国約 260 店舗のドラッグストアを展開するトモズ薬局は、「医療の一端を担う小売業としてお客様の健康で豊かな生活に役立つ、かかりつけ薬局を目指す」という理念のもと、薬剤師が本来の専門性を発揮し、患者一人ひとりに寄り添った対応が行える環境づくりに取り組んでいます。

その一環として、当社が提供するクラウド電子薬歴『CARADA 電子薬歴 Solamichi』を 2024 年 12 月以降、さらに、AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」を 2025 年 7 月以降に順次導入を進めており、この度、トモズ薬局が運営する調剤薬局全 193 店舗へ導入されました。

◆『CARADA 電子薬歴 Solamichi』や「AI 音声入力」の活用が、残業時間の平均 1.5 時間削減に貢献！1 店舗で 6.1 時間削減も。

全店舗への導入に先立ち、『CARADA 電子薬歴 Solamichi』および AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」を先行導入したトモズ薬局の調剤薬局のうち 5 店舗において、薬剤師の残業時間や薬歴記載内容の変化を検証しました^{※3}。

その結果、残業時間においては、5 店舗の導入前過去 3 カ月平均と導入月を比較したところ、一人あたり平均 1.5 時間の残業時間削減が見られました^{※4}。なかでも、一人あたり平均 6.1 時間の削減を記録した店舗もあり、「明らかに残業が減っているため今後も利用したい」といった声も寄せられ、薬歴記載業務の効率化が残業時間削減に寄与した可能性が示唆されました。

また、薬歴記載にかかる時間も 5 店舗平均で患者一人あたり 42 秒短縮しました^{※5}。取得患者数などの条件が異なるため参考値ではあるものの、薬剤師からは「薬歴記載が早くなるため、ないと困る」「業務負担の軽減に繋がっていると感じる」との声があがっています。

◆会話内容を AI が要約し、より具体的な記録を実現！2 店舗 5 事例では記録する文字数が平均 2 倍に増加！

多くの薬剤師は、患者との服薬指導を終えたあと、会話内容を思い出しながら薬歴を入力しています。しかし、指導中の細かなやりとりや患者の発言を正確に記録することは容易ではなく、薬歴内容の充実度にはばらつきが生じることもあります。

「AI 音声入力」を活用することで、薬剤師による患者への服薬指導中の会話内容をもとに AI が薬歴に必要な情報を自動生成し、記録へ反映できるようになります。その結果、薬歴に記載する文字数が 2 店舗 5 事例で平均 2 倍に増加し、患者とのやりとりや服薬指導内容をより具体的に記載できるようになりました。

薬剤師からは、「これまで簡略的な記載になりがちだった S(主観的情報)^{※6} が、患者特有の表現や情報としてより正確に記載されるようになった」「これまで服薬指導時のメモを基に後から入力していたため、薬歴をためて記載するスタッフも少くないが、録音をもとに要約された文章を確認できるため、内容を思い出しやすく、修正時も質を保つ

て記載できるようになった」といった意見が寄せられ、薬歴の精度・再現性が向上していることがうかがえました。

一方で現場からは、要約内容の精度向上や要約時間の短縮、薬品名の認識精度向上など、今後のさらなる改善に向けた具体的な提案も出ています。

今回の結果を踏まえ、当社では、『CARADA 電子薬歴 Solamichi』や「AI 音声入力」のさらなる精度向上や改善策を実施し、現場の声を反映したアップデートを今後も継続的に進めていきます。

◆株式会社トモズ 薬剤部 副部長 湯本 直嗣氏からのコメント

AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」のお話を伺ったとき、「これは画期的な仕組みで、薬剤師の働き方を変革する」と感じました。会話が記録されることでメモが不要になり、患者様との対話に集中できるようになった結果、質の高い服薬指導が可能になりました。また、会話内容を正確に変換するために薬剤師の話し方も改善され、患者様に伝わる服薬指導が実現しました。

今後はその効果を全店に広げ、これまで薬歴記載に費やしてきた時間を患者様へ還元するとともに、従業員の働き方の改革にもつなげていきたいと考えています。

【『CARADA 電子薬歴 Solamichi』について】

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』は、患者の症状や薬剤の処方内容、指導履歴などを記録できるクラウド型の電子薬歴システムです。薬剤師の業務を支援するサービスとして、処方に際して飲み合わせの危険性が高い薬剤のチェック機能や、患者への服薬指導内容のナビゲーション機能などを搭載しています。2024年調剤報酬改定でもさらに重要視されている対人業務の強化、かかりつけ化の促進に役立つ「服薬フォロー」機能やトレーシングレポートの作成サポート機能も備えています。

また、薬歴の作成状況のチェック機能や患者対応業務の to do リストを備えており、クラウド型システムにより場所や時間を選ばずに薬歴の作成ができるため、薬剤師の業務効率化をサポートします。

2021 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

URL: https://site.solamichi.com/news/2021/10/20_02



【AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」について】

薬歴作成の手間を削減し業務効率化を図るとともに、かかりつけ薬剤師・薬局として注力できる体制づくりのサポートを目指し、株式会社 corte と共同で ChatGPT を活用した AI 薬歴支援機能「corte^{※7}」を開発しました。2024 年 4 月の提供開始より、累計 2,000 店舗を超える薬局で導入されています^{※8}。2024 年 10 月より「corte」が『CARADA 電子薬歴 Solamichi』に「AI 音声入力」として搭載されました。

「AI 音声入力」は、薬剤師による患者への服薬指導中の会話を録音し、実際の指導内容や患者が伝えた症状など薬歴に必要な情報を生成 AI が自動で要約しテキストにて表示します。服薬指導の前後に録音ボタンを押すだけで簡単に利用でき、自動生成された内容を確認し必要事項を転記し薬歴の作成が可能です^{※9}。

※1 厚生労働省保険局医療課「令和 6 年度調剤報酬改定の概要」 <https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001238903.pdf>

※2 令和 4 年 7 月 11 日 厚生労働省「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループとりまとめ～薬剤師が地域で活躍するためのアクションプラン～」
https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/000963757.pdf?utm_source=chatgpt.com

※3 本検証における「導入前／導入後」の条件は店舗により異なります。2 店舗では、他社電子薬歴から『CARADA 電子薬歴 Solamichi』および「AI 音声入力」を導入した際の変化を比較しています。3 店舗では、既に『CARADA 電子薬歴 Solamichi』を導入済みの状態から「AI 音声入力」を追加導入した際の変化を比較しています。

※4 導入前過去 3 カ月の平均値と導入月における一人あたりの平均残業時間を比較。以下は 5 店舗合計の数値であり、店舗ごとに対象期間や薬剤師人数、処方箋枚数は異なります。

導入前期間:2025 年 4 月～2025 年 7 月

導入前過去 3 カ月の社員薬剤師平均人数(5 店舗合計):36 名、導入前過去 3 カ月の平均処方箋枚数(5 店舗合計):18,346 枚
導入月:2025 年 7 月～2025 年 8 月

導入月社員薬剤師人数(5 店舗合計):34.9 名、導入月処方箋枚数(5 店舗合計):18,153 枚

※5 導入前後の計測日に、患者ごとの薬歴記載時間を計測し、その平均値を 5 店舗で平均して比較。以下は 5 店舗合計の数値であり、店舗により計測日や薬剤師人数、処方箋枚数は異なります。

導入前計測日:2025 年 6 月 18 日～2025 年 7 月 24 日、導入前計測日の取得患者数(5 店舗合計):76 名

導入後計測日:2025 年 8 月 19 日～2025 年 9 月 18 日、導入後計測日の取得患者数(5 店舗合計):80 名

※6 医療・看護の分野におけるカルテ記載方法のひとつである SOAP 形式で、「S(subjective): 主観的情報」「O(objective): 客観的情報」「A(assessment): 評価」「P(plan): 計画」の 4 つの項目に沿って記載する。

※7 「corte」は、株式会社 corte より特許出願中。

※8 AI 薬歴作成支援サービス「corte」単体と、『CARADA 電子薬歴』に搭載された「AI 音声入力」を合計した薬局契約件数。

※9 「AI 音声入力」は、薬剤師と患者の会話の議事録作成サービスです。実際の会話を要約するため、会話の内容によっては、生成された文章が薬歴の要件を満たさない可能性があります。要約された内容が適切なものか、薬剤師による確認が必要です。

※CARADA は、株式会社エムティーアイの商標または登録商標です。

※Salamichi は、株式会社ソラミチシステムの登録商標です。

※corte は、株式会社 corte の商標登録です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部内

ソラミチシステム広報担当

TEL : 03-5333-6755 FAX : 03-3320-0189

E-mail : mtipr@mti.co.jp URL : <http://www.mti.co.jp>

『CARADA 電子薬歴 Salamichi』導入に関するお問い合わせ先

株式会社ソラミチシステム

TEL : 03-5333-6066

E-mail : salamichi@cc.solamichi.co.jp